

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 28 日 (日)

試合時間：15：40～ CC:井元 誠 U1:古後 宏和 U2:峰 聰

九州共立大学	○ 70	18	—1st—	16	● 63	日本経済大学
		16	—2nd—	18		
		24	—3rd—	15		
		12	—4th—	14		

第1ピリオド

九共大#11久保田のシュートで試合がスタート。序盤、九共大#1奥田、#11久保田の早いパス回しで#33小田が連続得点を決める。対する日経大は#31矢野がゴール下を攻めたてるも、九共大#18MOHAMEDのパワーが勝り中々得点することができない。中盤、日経大は#99蔡の投入を皮切りに、#33濱砂が3Pシュート、#99蔡のシュートで流れを引き戻す。終盤、九共大はフリースローを確実に決め、対する日経大も#20辺野喜がリバウンドから得点を奪う活躍を見せる。16-18と九共大リードで第1ピリオドが終了。

第2ピリオド

開始直後、九共大#11久保田のアシストで#25野口がシュートを決める。流れを渡したくない日経大は、#45山田のドライブからのシュートと#44柴田の連続得点で一気に点を詰める。堪らず九共大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、冷静を取り戻した九共大は#11久保田、#41河井がシュートを決め逆に日経大を追い詰める。その後も九共大が素早いパス回しから#41河井がバスケットカウントを奪い九共大のペースになるかと思われたが、日経大#12武田がリバウンドショットやミドルシュートで奮起し、34-34の同点で前半を終える。

第3ピリオド

両者共に足を使ったディフェンスを仕掛け、激しい展開が続く。日経大が#31矢野を使ってファールを奪っていくのに対し、九共大はシュートを打つもリングに嫌われる。その後、日経大は#33濱砂の連続3Pシュートで点を重ねていき、慌てた九共大#1奥田のアンスポーツマンライクを奪う。しかし、九共大は#11久保田の落ち着いたゲームライクから#11久保田、#33小田、#41河井の3Pシュートで得点を量産。最後は#11久保田がブザービートを沈め、九共大が49-58と点差を広げて最終ピリオドへ。

第4ピリオド

第3ピリオドの勢いそのまま、九共大のペースで試合が進む。なんとか日経大も#99蔡のパワープレーで盛り返そうとするが、リバウンドを九共大に取られてしまい勢いをつけきれない。九共大は継続して激しいディフェンスを続け日経大のミス誘い、そのミスをしっかりと点に繋げていく。日経大は#14廣瀬がアウトサイドシュートを狙うも決め切れず。60-73で試合が終了。勢いを最後まで持続した九共大が勝利した。